当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】
当院において前処置に使用したピコスルファートナトリウム水和物・酸化マグネシウム・無水クエン酸の有用性についての検討

【目的】
大腸内視鏡検査や大腸手術時の前処置では、腸管内容物を排除するため腸管洗浄剤（下剤）が使用されています。従来の方法では薬剤を溶かした液体を 2L 飲用しなければならず、負担を感じる方も多くいらっしゃいます。当院では手術前処置に使用する腸管洗浄剤として、150mL の薬剤を溶かした液体を 2 回飲用し、その後通常の飲料を 2L 飲用するタイプの腸管洗浄剤（ピコスルファートナトリウム水和物・酸化マグネシウム・無水クエン酸）を導入しています。これらの腸管洗浄剤を比較し、新しく導入した腸管洗浄剤の有用性について検討することを目的として行います。

【対象】
当院において 2020 年 3 月～2020 年 6 月までに上記 2 種類の腸管洗浄剤を使用して下部内視鏡検査、手術前処置を実施し、アンケート調査にご協力いただいた方

【方法】
電子カルテを用いて患者さんの診療情報を集めます。また、入院中にご回答頂いたアンケート調査票を集計・解析し、2 種類の腸管洗浄剤を比較します。解析結果は、学会発表や論文として公表されます。

【個人情報の取り扱い】
収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する情報】
診療記録（年齢、性別、疾患名、内視鏡検査画像、術中所見、術後検体の状態 等）

【研究期間】
倫理委員会の承認が得られてから 2020 年 9 月 30 日まで

【研究組織】
研究責任者：横浜市立市民病院　消化器外科　薮野 太一

【連絡先】
横浜市立市民病院　〒221-0855　横浜市神奈川区三ツ沢西町 1-1
電話 045-316-4580（病院代表）　消化器外科　榎本 義久

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。
また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。